

# 東京都介護職員初任者研修事業

## 1. 研修機関情報

### 1-1. 法人情報

法人名 社会福祉法人 パール  
住所 〒150-0035 東京都渋谷区鉢山町3番27号  
電話番号 03-5458-4811  
FAX番号 03-5458-4817  
E-mail [pearl@isis.ocn.ne.jp](mailto:pearl@isis.ocn.ne.jp)  
URL <http://www.shibuya-pearl.or.jp>  
代表者名 理事長 新谷 弘子 (しんたに ひろこ)

教育事業の事業概要  
介護保険事業の事業概要

インターネットホームページの「HOME」「法人理念」「法人概要」  
をご参照下さい。

### 1-2. 研修機関情報

事業所名称 社会福祉法人パール 福祉総合カレッジ  
住所 〒150-0035 東京都渋谷区鉢山町3番27号  
電話番号 03-5458-4811  
FAX番号 03-5458-4817  
E-mail [pearl@isis.ocn.ne.jp](mailto:pearl@isis.ocn.ne.jp)  
URL <http://www.shibuya-pearl.or.jp>  
理念 高齢者や障害者の質の高い介護員の養成  
学則 (別紙) 学則 参照  
研修施設・設備 (別紙) 研修会場一覧 参照  
在籍講師数 専任講師 47名

## 2. 研修事業情報

### 2-1. 研修の概要

(別紙) 募集要項も参照して下さい。

対象	訪問介護事業に従事しようとする方や、在宅・施設を問わず介護業務に従事しようとする方で、通学が可能な方		
研修の スケジュール	期間	第1回 本年度は4月9日(火)から開催いたします。	
	日程	受講日は毎週 火曜日・木曜日・土曜日の週3日	
	時間数	130時間 (7週間)	
	詳細は、	(別紙) 研修日程表を参照して下さい。	
定員	18名		
実習の有無	実習は無 (講義の中で実技演習を十分に行います)		
研修受講までの流れ	募集方法	ホームページ・(別紙) 募集チラシの配布・その他で公開致します。	
	申込方法	(別紙) 募集チラシの申込書に必要事項を記入し、社会福祉法人パールへ郵送またはFAX等で提出していただき受講料を郵便口座へ振込んで下さい。 受講料到着順に受付致します。 <b>募集チラシは電話等で連絡を頂ければ送付致します。</b>	
費用	受講料	70,000円	
	テキスト代	5,500円	
	合計	75,500円	(税込)
留意事項	定員になりしだい申込を締切ます。 研修初日に本人確認ができる運転免許証等を持参下さい。		
研修担当責任者	三村陽子・内田正教		

### 2-2. 研修カリキュラム

科目別シラバス (別紙) 科目別学習計画 参照

担当講師一覧 (別紙) 研修日程表 参照

### 2-3. 修了評価

- ①カリキュラムを全て履修すること。
- ②科目毎に、担当講師が聴講状況や演習の理解度を評価する。
- ③筆記試験により、介護に必要な基礎知識の理解度と生活支援技術の習得状況の評価を行う。
- ④認定基準は、100点満点で70点以上の評価の受講者を評価基準を満たしたものとして認定する。
- ⑤評価基準に達しない者は、補講を行い、評価基準を満足するよう努める。

### 3. 実績情報

過去の研修実施回数と研修修了者

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
研修実施回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回
受講者	11名	9名	6名	7名	6名	3名
研修修了者	11名	9名	6名	7名	5名	3名

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
研修実施回数	1回	1回	1回	1回		
受講者	8名	3名	5名	3名		
研修修了者	8名	3名	5名	3名		

### 4. 連絡先等

#### 4-1. 申し込み・資料請求先

社会福祉法人パール 福祉総合カレッジ

住 所 〒150-0035 東京都渋谷区鉢山町3-27  
TEL 03-5458-4811  
FAX 03-5458-4817  
担当 三村陽子・内田正教

#### 4-2. 法人の苦情対応者

氏名 新谷 弘子  
役職 理事長  
電話 03-5458-4811

事業所の苦情対応者

氏名 入江 祐介  
役職 施設長  
電話 03-5458-4811

### 5. 質を向上させるための取り組み

#### 5-1. 研修生満足度調査情報

平成26年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*現在現場で働いている講師で、多くの経験事例を交えた講義が解り易かった。
- \*在宅介護の講師、施設介護の講師と違った視点での講義が良かった。
- \*実際に使用している用具や道具を使い練習が出来た。
- \*基本的な方法を学べた。後は実際に経験を深めて覚えて行きたい。

平成27年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*現場に出ている人が講師だからこそ、テキスト通りではないことを色々と学べた。
- \*現場で働いている講師の実体験は、座学でも解り易く想像し易い内容であった。
- \*演習は、受講者の理解度に応じて教えてもらい良かった。
- \*研修を通し介護について理解を深め、本当にやりがいのある仕事と知りました。

平成28年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*どんな質問にも嫌がらず、理解を確認しながら講義を進めてくれありがたかった。
- \*講師の体験談が、これから仕事をして行く上で参考になると思い良かった。
- \*長年の経験に基づく演習は、説得力が有り判り易く理解出来た。
- \*介護という仕事の大変さ・大切さを知り、研修を受講して大変良かった。

平成29年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*何となく理解していたことを、改めてきちんと勉強できた。
- \*実体験を織り交ぜて説明して下さり、大変分かり易かった。
- \*演習ではコツや要領などを分かり易く教えてもらい自信がついた。
- \*実際にやって難しかったが、今後の技術・知識・経験の習得に意欲がわきました。

平成30年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*講師の体験を基に、丁寧に分かり易く講義していただいた。
- \*現在母の介護をしており、疑問に思っていることを解決できた。
- \*演習は、受講者のコツや要領などの理解度に応じて教えてもらえ良かった。
- \*7週間週3日とみっちりあって心配したが、大変な思いはしたが成果はあった。

平成31年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*長時間の研修は大変でしたが、各科目の一つ一つの大変さと関連が理解出来ました。
- \*介護の方法やお年寄りとの接し方を学ぶのに、とても良い勉強の場でした。
- \*講義も演習も現役の人が講師で、体験を交えての内容は理解しやすかった。
- \*多くの人に知って欲しい内容ばかりで、3名の受講者ではもったいないと思った。

令和2年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*介護業務の全てが援助過程に基づくもので根拠に基づいた介護実践である事を学んだ。
- \*コアでできない演習もありましたができる範囲で体験や見学をさせていただきました。
- \*講師の方が実践体験も含め話をしてくれたのでイメージしやすかったです。
- \*自分自身の福祉実践のすそ野を広げるものとなりました。

令和3年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*毎回質疑応答の時間を設けて頂いて、疑問な点がすぐに解決できたので良かった。
- \*介護の知識が0に等しい中、基本的なことから医療的なこと等、研修を受講するまで知らなかったことを学べた。
- \*実際に介助される側になって実習し、利用者の気持ちになり考える事ができた。

令和4年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*研修内容が多岐にわたり大変でしたが、介護の基本を学びました。
- \*テキストの文章だけでは理解しづらい部分もやり方を講師が実演してくれた。
- \*受講生同士で介護者と利用者を行い、利用者の立場を考えることができた。
- \*テキスト上の事だけでなく、講師が現職員で多くの体験談を聞くことができた。

令和5年度研修生に対するアンケート結果の一部

- \*知っているようで十分でなく、沢山新たな知識を増やせた。
- \*見ているだけでは分からない大変さ・工夫・要領を知ることができた。
- \*演習は、受講者の理解度に応じて繰り返し教えてもらい良かった。
- \*講義も演習も現役の人が講師で、体験を基にした内容は理解しやすかった。